

こはと

守口市民生委員児童委員協議会

編集 広報・調査部会



第81号

守口市京阪本通2-5-5
守口市社会福祉協議会内
〒570-0083 電話 6992-2715

一斉改選により心機一転頑張ります!!

令和4年12月1日に民生児童委員の一斉改選に伴う委嘱状伝達式が守口市役所で行なわれ240名の委員が、また令和5年4月1日には9名の委員が委嘱されました。(令和5年4月1日現在246名・うち新任委員60名)

新役員
会長
副会長
副会長
会計

萩原 朋子
奥山 寿一
大井 由喜子
寺島 登志子



守口地区	土居地区	滝井地区	春日地区	三郷地区	寺方地区	橋波地区	南地区	錦地区	八雲東地区	八雲東地区	下島地区	庭窪地区	佐太地区	梶地区	金田地区	東地区	大久保地区	藤田地区
雑賀 武	徳山 正廣	前川 淳子	安藤 佳江	中橋 保夫	内山 芳治	藤田 富美子	栗原 典子	盛田 昭一	清水 昭實	中尾 光代	尾崎 衣津子	阪本 晃子	岡本 みち子	市橋 智昭	山田 由紀美	河野 順子	砂原 比佐代	新谷 純子

新地区委員長



新部会長



生活福祉部会 迎 照子
児童福祉部会 中場 康子
障がい・高齢者福祉部会 山森 恭子
広報・調査部会 神内 稔
主任児童委員連絡会 森 滝子

会長あいさつ

今期も引き続き会長に選任いただきました。この度の一斉改選で委員の約1/4が入れ替わり、役員や地区委員長も新体制となりました。慣れない中ではありますが、「顔の見える」民生児童委員を目指して、委員全員で手を携え、地域とともに活動していきましょう。

会長 萩原 朋子

管外研修

3年ぶりの管外研修は、兵庫県加東市にあるパナソニックエコテクノロジーセンターを見学。観て・聞いて・ふれて・学べる資源循環施設です。

トレジャーハンティング「宝探し」を銘打った当センター、リサイクルされるのは冷蔵庫・洗濯機・テレビ・エアコン。

まず人の手により解体後、レーンに乗り選別・破碎・回収を経て「宝」へと変身します。その「宝」は鉄・銅・アルミ・プラスチック等の資源です。破碎や回収をする機械は素晴らしく、多額な費用がかかられていると想像できます。家電購入時にリサイクル料金が必要なのも納得！リサイクル業者の中には悪質なものもあり、不法投棄されることもあります。

これは絶対に避けたいものです。当センターは子どもたちの見学が多いようですが、その子どもたちのために大人たちこそ今一度！と思いました。

久しぶりの皆さんとの会食、めんたいパークで楽しくお買い物をして帰路に……。再びコロナ状況が厳しくなり貴

重な1日となりました。

阪本 見子



パナソニックエコテクノロジーセンターでの説明

部会活動報告

生活福祉・障がい高齢者
福祉部会合同施設見学



敦賀原子力館見学記念

10月28日に生活福祉部会・障がい高齢者福祉部会の合同施設見学に参加しました。

福井県敦賀市にある「気比神社」の朱色の大鳥居は、広島県の「厳島神社」奈良の「春日大社」と並ぶ「日本三大木造鳥居」の1つで国の重要文化財に指定されています。

次に向かったのは敦賀原子力館です。敦賀半島の先端にある館内は、①エネルギー・環境ゾーン、②放射線コーナリ、③廃棄物コーナリ等に分かれていて、それぞれの内容説明に感動を受けました。しかし最後に行われた質疑応答で、とてもショックを受けましたことがあります。それは、2007年に高知県東洋町で使用済み核廃棄物の処理受け入れを拒否されて以来、いまだに国内のどこにも受け入れられていないということなのです。今更ながら核の重大さに不安を感じました。

最後は待ちに待った「日本海さかな街」です。両手一杯に土産を持った参加者の満面の笑顔で3年ぶりの合同研修会を締めくくりました。

清水 昭實



児童福祉・広報調査部会 合同施設見学



京エコロジーセンター

10月18日京都エコロジーセンターにてSDGs、2030年までに現在の環境のままで人間が生活していくために世界が取り組むべき課題とその目標を、中学生用に作られた環境副読本を使用したプログラムにそって学びました。

家庭で私たちができる一人一人のSDGs：生ごみの減量、食品ロス、雨水の活用、レジ袋をエコバッグや風呂敷に変える、太陽光パネル、林や森の大切さ、緑を増やすことなど

その後、丹波の八光館での昼食。松茸も入って秋の色彩でごちそうでした。車中から

はコスモス畑やかかし祭りが見られ、金ぴかの着物姿のマツケンサンバがかしに見物客が多く集っていました。
大石酒造から嵐山散策。3000円のチケットも手伝って両手いっぱいお土産をゲットされ、笑顔で戻ってきた。久しぶりに開催できた合同施設見学、とても有意義な時間を部会員で共有できました。ありがとうございました。

大井 由喜子

河北ブロック民児協連総会

1月26日(木)河北ブロック民児協連の総会が四條畷市で開催されました。7市が一堂に会するのは3年ぶりです。守口市からも役員が参加し、各市の事業報告やグループに分かれて意見交換を行うなど有意義な総会となりました。



3年ぶりにやっと集えました

障がい高齢者福祉部会 研修会

精神障がい者理解促進講座

「この街に生きる
精神障がい者の声」

令和4年度2度目の研修会が3月23日(木)に中部エリアコミュニティセンターで開催されました。今回は精神障がいについて参加者の理解を深めるため、落語やミニ講座、障がいがある方へのインタビュー動画など盛りだくさんな内容でした。
オープニングは、またき亭

いっばいさんの啓発落語「医者
と妄想と私」。「自身の経験を
ネタにして軽妙に語られている
様子はとても自然で、障がいを
持つようには見え、それがこ
の病気の特徴だとあとなって
気づきました。

京都光華女子大学講師・村上
貴栄氏のミニ講座によると、
「精神障がい」は統合失調症や
うつ病など脳の病気だそうで、
知的障がいや身体障がいと違い
外見だけでは分かりにくく、多
くの方は幻覚・妄想、気分の落
ち込みなどさまざまな症状で悩
まれています。

最後に障がいを持つ方の生
の声を記録した動画を拝聴し、
この方たちとどんなふうに関
していけばいいかをグループ
ワークで話し合いました。

奥山 寿一



またき亭いっばいさんの
軽妙な語り引き込まれました

河北ブロック 主任児童委員連絡会研修会



木村先生は映画以上に
パワフルでした

10月24日(月) 四條畷市で
3年ぶりに開催され、映画
「みんなの学校」が上映され
ました。その後、初代校長で

ある木村康子先生の講演と続
きます。

全ての子どもたちに居場所が
ある学校を作りたい。学校が
変われば地域が変わる。そし
て社会が変わる。

大阪市立大空小学校がめざす
のは「不登校ゼロ」。児童と教
職員だけでなく保護者・地域の
人も一緒に、誰もが通い
続けることができる学校を作り
上げていく姿を、ありのまま映
し出した映画でした。その木村
先生が私たちの目の前に現れた
時は、映画の中から出てきたの
かと思われ、不思議な気持ちに



熱気に包まれた研修会でした

森 滝子

なりました。さらにパワーあ
ふれるお話にみんな引き込ま
れていきました。
改選の年でもあり7市の民
児協会長も出席してくださり、
有意義な研修会となりました。

守口市児童虐待防止 地域協議会研修会

12月5日(月) 守口市役所
1階会議室での開催。コロナ
禍で民生委員のみの参加でし
た。「地域における児童虐待
の対応と関連機関の連携」を
テーマに認定NPO法人 児
童虐待防止協会副理事長・石
田雅弘氏の講演でした。
子ども虐待が起る主要
因は

- ① 経済的問題(貧困)
- ② 未熟な保護者
- ③ 孤立した家族

の3点。どの要因の解消も簡
単ではないですが「ひとりで
はないよ」「困ったら一緒に
動くよ。考えるよ」といった
言葉を使い投げかけて下さい。
SOSを出しやすい地域社
会づくり

● SOSに気づき早く対応
できる地域社会づくり
● 支援の輪が広がり、支援者
のSOSを受け止めてくれる
バックアップ体制が整った地
域社会づくり

子育て家族もまたその支援
者も孤立させないことが目標
です。と、事例を挙げながら
お話ししてくださいました。

森 滝子

事例 ファイル⑫

知人の薬剤師さんから
「二人暮らしの方で、薬の
服用について気になる方
がいる。誰か周りにお世
話する方がおられるか知
りたい。軽い認知症の気
もするので、どうしたら
よいものか困っている」
との相談を受けました。

私の担当地区の方では
なかったのですが、担当地区
の地区委員長さんに事情
を説明し相談したところ、
すぐに調べて下さいまし
ました。

担当地域の民生児童委
員さんとともに、その方
の生活状況等を調べたと
ころ、同じ薬が多量に残っ
ていたとのこと。薬剤師
さんに直接その様子を連
絡、これからの対処等を
相談していただきました。

薬剤師さんからは「民
生児童委員さんの迅速な
対応には本当に助かりま
した。ありがとうござい
ました。」とお言葉をい
ただきました。

守秘義務やいろいろな
制約はありますが、地区
が違っても話ができて、
すぐに快く動いていただ
いたことは嬉しい出来事
でした。



児童虐待防止啓発活動（市民まつりにて）



民生委員・児童委員の日 啓発活動（5月12日）

令和5年度表彰（敬称略）

**受賞者の皆様
おめでとうございます**

〈憲法記念日知事表彰〉

橋波地区 藤田 富美子

〈厚生労働大臣表彰〉

守口地区 鎌倉 喜代子

滝井地区 佐竹 豊

春日地区 杉本 一子

三郷地区 坂倉 節子

吉田 すみ江

丸喜 昭博

加藤 昌代

江端 敦子

北田 絹代

中西 正子

川西 佳美

橋波地区 中川 利勝

南地区 栗原 恵美子

錦地区 高木 シズ子

八雲地区 小林 澄子

下島地区 中野 昭美

庭窪地区 和野 静子

大西 玲子

村口 初美

仲 清次郎

佐太地区 中島 邦明

金田地区 藤井 満洲夫

大久保地区 西野 千代香

田中 美代子

〈大阪府知事表彰〉

優良民生委員表彰（10年）

滝井地区 川住 克子

**はじめまして！
新任委員です**

初めてのことで右も左も分
かりませんが、少しずつ勉強
していきたいと思っています。福
祉の仕事に携わっていますの
で民生児童委員としても地域
の方と関わっていきたくです。
微力ながら頑張らせていただ
きます。

野口 輝吉

民生児童委員を引受けたこ
とで、研修では座学もオンラ
インも長時間の講習に集中し
て耳を傾けたのは学生時代以
来のことでした。世界中が耐
えてきた、コロナ禍の巣ごも
りから心機一転、頑張ろうと
思います。先輩方には肩の力
を抜いていこうと、アドバイ
スを頂いたおかげで心強い気
持ちで挑むことができます。

羽間 知里

小地域ネットワーク活動 リーダー研修会（録画配信）

【テーマ】

多機関協働の小地域活動

「誰の手を借りる？専門職
を交えて地域福祉の進化を
図る」

【実践活動の紹介】

①河内長野市の取り組み

河内長野市社協では、買
物や通院などを困難に感じ
る住民の声を受け、市内の
福祉施設と三者で協議し、
施設の送迎バスを活用した
移動支援の実施を行ってい
ます。

②高石市の取り組み

「孤立ゼロプロジェクト」
として市内の全戸訪問事業

を実施。自治会、福祉委員
等住民と社協職員やケアマ
ネがタッグを組んで全家庭
を訪問しました。

③熊取町の取り組み

介護予防体操の実施に取
組んでいます。住民が主体
となつて取り組めるように
拠点を整備して、専門職だ
けでなく町内の大学生、ボ
ランティア等が取り組みを
盛り上げています。

日常の活動の中で、社協
職員、地域包括支援セン
ター、福祉施設、企業、学
校などさまざまな協力者を
巻き込む活動で、事業の質
が向上します。

神内 稔

伝達式、研修会、部会、定
例会とあつという間に過ぎて
いき、当初は不安もありまし
たが、少しずつ理解出来つつ
あります。先輩委員さんにも
聞きながら、また、信条にも
あるように「隣人愛を持つて」
つまり、隣人から「醤油貸し
て、ええよ。」の気持ちを大
切にし、できることから始め
たいと思います。

長 安廣

編集後記

こばと81号より新たな
広報部会メンバーで3年
間、編集を担っていくこ
とになりました。私を含
め多くの方が初めてのこ
とで戸惑う場面もありま
すが、見やすくしてしっか
りと伝えていけるような
紙面づくりを目指し、皆
で協力し楽しみながら
頑張っていければと思
います。

読者の皆さまのご感想
やお褒めの言葉などいた
だけるとやる気も出ます
ので、ぜひとも一読いた
だき、各地区広報委員ま
でお声がけください。

高山 孝一